

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	大学科:	園芸工学
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		学年	2年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	ゆっくりと話されれば、人物や生活、文化など日常的话题に関する語句・表現などを聞きとることができる。	2	単元末テスト	1学期	ア
	L2 □	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する語句・表現などを聞きとることができる。	3	単元末テスト	2学期	イ
	L3 □	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する情報や概要を聞きとることができる。	7	単元末テスト	3学期	イ
Reading	R1 □	日常生活で使われる既習の語句を用いて書かれた指示や表現を読み、理解することができる。	1	定期考査	1学期	ア
	R2 □	人物や生活、文化など日常的话题に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。	3・4・5	定期考査	2学期	ア
	R3 □	環境や教育、国際平和など社会的な話題を扱った既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。	6	定期考査	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 □	日常的话题について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。	1	インタビューテスト	1学期	ア
	SI2 □	社会的な話題について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。	4	インタビューテスト	2学期	イ
	SI3 □	社会的な話題について、基本的な語句や言い回しを使ってある程度正確に応答することができる。	6	インタビューテスト	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 □	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で図表などを見せながらある事柄について説明することができる。	2	プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 □	基礎的な語句、定型表現を用いて、簡単な情報を伝えることができる。	5	プレゼンテーション	2学期	イ
	SP3 □	前もって発話することを用意した上で、簡単な語や基礎的な句を限られた構文に用い、簡単な意見を言うことができる。	7	プレゼンテーション	3学期	イ
Writing	W1 □	基本的な情報を短い句または文で書くことができる。	1	定期考査	1学期	ア
	W2 □	簡単な語や基礎的な表現を用いて、人物や場所、生活、文化など日常的话题に関する短い文章を書くことができる。	3	定期考査	2学期	ア
	W3 □	簡単な語や基礎的な表現を用いて、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。	6	定期考査	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	大学科:	生活文化
科目名:	英語コミュニケーションⅡ	学年	2年	

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	はっきりと話されれば、人物や生活、文化など日常的な話題に関する話を聞きとることができる。	2	単元末テスト	1学期	ア
	L2 □	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する話を聞きとることができる。	5	単元末テスト	2学期	イ
	L3 □	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する具体的な情報と概要を、聞きとることができる。	6	単元末テスト	3学期	イ
Reading	R1 □	日常生活で使われる簡単な会話文やメールを読み、理解することができる。	1	定期考査	1学期	ア
	R2 □	既習の語を用いて書かれた、人物や生活、文化など日常的な話題に関する文章を、理解することができる。	3・4	定期考査	2学期	ア
	R3 □	既習の語を用いて書かれた、環境や教育、情報社会、職業など社会的な話題を扱った平易な文章を、理解することができる。	7	定期考査	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 □	日常的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。	2	インタビューテスト	1学期	ア
	SI2 □	社会的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。	3	インタビューテスト	2学期	イ
	SI3 □	社会的な話題について、基本的な語や言い回しを使って、ある程度正確に応答することができる。	7	インタビューテスト	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 □	前もって話すことを用意した上で、既習の語句、定型表現を用いて、人前で写真・図・表などを見せながらある事柄について説明することができる。	2	プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 □	既習の語句、定型表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。	5	プレゼンテーション	2学期	イ
	SP3 □	前もって発話することを用意した上で、既習の語や句を限られた構文に用い、自分の意見を言うことができる。	6	プレゼンテーション	3学期	イ
Writing	W1 □	既習の情報について短い句または文で書くことができる。	1	定期考査	1学期	ア
	W2 □	既習の語句や表現を用いて、人物や生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。	4・5	定期考査	2学期	ア
	W3 □	既習の語句や表現を用いて、環境や教育、職業など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。	6	定期考査	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	大学科:	ビジネス情報
科目名:	英語コミュニケーションⅡ	学年	2年	

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	はっきりと話されれば、人物や生活、文化など日常的な話題に関する話を聞きとることができる。	2	単元末テスト	1学期	ア
	L2 □	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する話を聞きとることができる。	5	単元末テスト	2学期	イ
	L3 □	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する具体的な情報と概要を、聞きとることができる。	6	単元末テスト	3学期	イ
Reading	R1 □	日常生活で使われる簡単な会話文やメールを読み、理解することができる。	1	定期考査	1学期	ア
	R2 □	既習の語を用いて書かれた、人物や生活、文化など日常的な話題に関する文章を、理解することができる。	3・4	定期考査	2学期	ア
	R3 □	既習の語を用いて書かれた、環境や教育、情報社会、職業など社会的な話題を扱った平易な文章を、理解することができる。	7	定期考査	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 □	日常的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。	2	インタビューテスト	1学期	ア
	SI2 □	社会的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。	3	インタビューテスト	2学期	イ
	SI3 □	社会的な話題について、基本的な語や言い回しを使って、ある程度正確に応答することができる。	7	インタビューテスト	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 □	前もって話すことを用意した上で、既習の語句、定型表現を用いて、人前で写真・図・表などを見せながらある事柄について説明することができる。	2	プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 □	既習の語句、定型表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。	5	プレゼンテーション	2学期	イ
	SP3 □	前もって発話することを用意した上で、既習の語や句を限られた構文に用い、自分の意見を言うことができる。	6	プレゼンテーション	3学期	イ
Writing	W1 □	既習の情報について短い句または文で書くことができる。	1	定期考査	1学期	ア
	W2 □	既習の語句や表現を用いて、人物や生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。	4・5	定期考査	2学期	ア
	W3 □	既習の語句や表現を用いて、環境や教育、職業など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。	6	定期考査	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	大学科:	スポーツ健康
科目名:	英語コミュニケーションⅡ	学年	2年	

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	ゆっくりと話されれば、人物や生活、文化など日常的话题に関する語句・表現などを聞きとることができる。	2	単元末テスト	1学期	ア
	L2 □	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する語句・表現などを聞きとることができる。	3	単元末テスト	2学期	イ
	L3 □	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する情報や概要を聞きとることができる。	7	単元末テスト	3学期	イ
Reading	R1 □	日常生活で使われる既習の語句を用いて書かれた指示や表現を読み、理解することができる。	1	定期考査	1学期	ア
	R2 □	人物や生活、文化など日常的话题に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。	3・4・5	定期考査	2学期	ア
	R3 □	環境や教育、国際平和など社会的な話題を扱った既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。	6	定期考査	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 □	日常的话题について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。	1	インタビューテスト	1学期	ア
	SI2 □	社会的な話題について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。	4	インタビューテスト	2学期	イ
	SI3 □	社会的な話題について、基本的な語句や言い回しを使ってある程度正確に応答することができる。	6	インタビューテスト	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 □	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で図表などを見せながらある事柄について説明することができる。	2	プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 □	基礎的な語句、定型表現を用いて、簡単な情報を伝えることができる。	5	プレゼンテーション	2学期	イ
	SP3 □	前もって発話することを用意した上で、簡単な語や基礎的な句を限られた構文に用い、簡単な意見を言うことができる。	7	プレゼンテーション	3学期	イ
Writing	W1 □	基本的な情報を短い句または文で書くことができる。	1	定期考査	1学期	ア
	W2 □	簡単な語や基礎的な表現を用いて、人物や場所、生活、文化など日常的话题に関する短い文章を書くことができる。	3	定期考査	2学期	ア
	W3 □	簡単な語や基礎的な表現を用いて、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。	6	定期考査	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	学 年:	2年
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	園芸工学

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4 5	1	R	ア	定期 考査	R1□	日常生活で使われる既習の語句を用いて書かれた指示や表現を読み、理解することができる。
			SI	ア	ビ ス ト ー テ	SI1□	日常的な話題について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。
			W	ア	定期 考査	W1□	基本的な情報を短い句または文で書くことができる。
	6 7	2	L	ア	単 元 末 テ	L1□	ゆっくりと話されれば、人物や生活、文化など日常的な話題に関する語句・表現などを聞きとることができる。
			SP	ア	テ ブ レ ン シ ゼ ヨ ン	SP1□	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で図表などを見せながらある事柄について説明することができる。
2	9 10	3	L	イ	単 元 末 テ	L2□	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する語句・表現などを聞きとることができる。
			R	ア	定期 考査	R2□	人物や生活、文化など日常的な話題に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			W	ア	定期 考査	W2□	簡単な語や基礎的な表現を用いて、人物や場所、生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	10 11	4	R	ア	定期 考査	R2□	人物や生活、文化など日常的な話題に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			SI	イ	ビ ス ト ー テ	SI2□	社会的な話題について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。
	12	5	R	ア	定期 考査	R2□	人物や生活、文化など日常的な話題に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			SP	イ	テ ブ レ ン シ ゼ ヨ ン	SP2□	基礎的な語句、定型表現を用いて、簡単な情報を伝えることができる。
3	1	6	R	イ	定期 考査	R3□	環境や教育、国際平和など社会的な話題を扱った既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			SI	イ	ビ ス ト ー テ	SI3□	社会的な話題について、基本的な語句や言い回しを使ってある程度正確に応答することができる。
			W	イ	定期 考査	W3□	簡単な語や基礎的な表現を用いて、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	2 3	7	L	イ	単 元 末 テ	L3□	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する情報や概要を聞きとることができる。
			SP	イ	テ ブ レ ン シ ゼ ヨ ン	SP3□	前もって発話することを用意した上で、簡単な語や基礎的な句を限られた構文に用い、簡単な意見を言うことができる。

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	学 年:	2年
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	生活文化

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4 5	1	R	ア	定期 考査	R1□	日常生活で使われる簡単な会話文やメールを読み、理解することができる。
			W	ア	定期 考査	W1□	既習の情報について短い句または文で書くことができる。
	6 7	2	L	ア	単 元 末 テ	L1□	はっきりと話されれば、人物や生活、文化など日常的な話題に関する話を聞きとることができる。
			SI	ア	ビ ン タ	SI1□	日常的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。
			SP	ア	テ レ ン ゼ ン	SP1□	前もって話すことを用意した上で、既習の語句、定型表現を用いて、人前で写真・図・表などを見せながらある事柄について説明することができる。
2	9 10	3	R	ア	定期 考査	R2□	既習の語を用いて書かれた、人物や生活、文化など日常的な話題に関する文章を、理解することができる。
			SI	イ	ビ ン タ	SI2□	社会的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。
	10 11	4	R	ア	定期 考査	R2□	既習の語を用いて書かれた、人物や生活、文化など日常的な話題に関する文章を、理解することができる。
			W	ア	定期 考査	W2□	既習の語句や表現を用いて、人物や生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	12	5	L	イ	単 元 末 テ	L2□	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する話を聞きとることができる。
			SP	イ	テ レ ン ゼ ン	SP2□	既習の語句、定型表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。
			W	ア	定期 考査	W2□	既習の語句や表現を用いて、人物や生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。
3	1	6	L	イ	単 元 末 テ	L3□	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する具体的な情報と概要を、聞きとることができる。
			SP	イ	テ レ ン ゼ ン	SP3□	前もって発話することを用意した上で、既習の語や句を限られた構文に用い、自分の意見を言うことができる。
			W	ア	定期 考査	W3□	既習の語句や表現を用いて、環境や教育、職業など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	2 3	7	R	イ	定期 考査	R3□	既習の語を用いて書かれた、環境や教育、情報社会、職業など社会的な話題を扱った平易な文章を、理解することができる。
			SI	イ	ビ ン タ	SI3□	社会的な話題について、基本的な語や言い回しを使って、ある程度正確に応答することができる。

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	学 年:	2年
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	ビジネス情報

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4 5	1	R	ア	定期 考査	R1□	日常生活で使われる簡単な会話文やメールを読み、理解することができる。
			W	ア	定期 考査	W1□	既習の情報について短い句または文で書くことができる。
	6 7	2	L	ア	単 元 末 テ	L1□	はっきりと話されれば、人物や生活、文化など日常的な話題に関する話を聞きとることができる。
			SI	ア	ビ ン タ	SI1□	日常的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。
			SP	ア	テ レ ン ゼ ン	SP1□	前もって話すことを用意した上で、既習の語句、定型表現を用いて、人前で写真・図・表などを見せながらある事柄について説明することができる。
2	9 10	3	R	ア	定期 考査	R2□	既習の語を用いて書かれた、人物や生活、文化など日常的な話題に関する文章を、理解することができる。
			SI	イ	ビ ン タ	SI2□	社会的な話題について、ある程度正確になじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。
	10 11	4	R	ア	定期 考査	R2□	既習の語を用いて書かれた、人物や生活、文化など日常的な話題に関する文章を、理解することができる。
			W	ア	定期 考査	W2□	既習の語句や表現を用いて、人物や生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	12	5	L	イ	単 元 末 テ	L2□	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する話を聞きとることができる。
			SP	イ	テ レ ン ゼ ン	SP2□	既習の語句、定型表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。
			W	ア	定期 考査	W2□	既習の語句や表現を用いて、人物や生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。
3	1	6	L	イ	単 元 末 テ	L3□	はっきりと話されれば、環境や教育、職業など社会的な話題に関する具体的な情報と概要を、聞きとることができる。
			SP	イ	テ レ ン ゼ ン	SP3□	前もって発話することを用意した上で、既習の語や句を限られた構文に用い、自分の意見を言うことができる。
			W	ア	定期 考査	W3□	既習の語句や表現を用いて、環境や教育、職業など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	2 3	7	R	イ	定期 考査	R3□	既習の語を用いて書かれた、環境や教育、情報社会、職業など社会的な話題を扱った平易な文章を、理解することができる。
			SI	イ	ビ ン タ	SI3□	社会的な話題について、基本的な語や言い回しを使って、ある程度正確に応答することができる。

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	霧島市立国分中央	高等学校	学 年:	2年
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	スポーツ健康

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4 5	1	R	ア	定期 考査	R1□	日常生活で使われる既習の語句を用いて書かれた指示や表現を読み、理解することができる。
			SI	ア	ビ ス ト ー テ	SI1□	日常的な話題について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。
			W	ア	定期 考査	W1□	基本的な情報を短い句または文で書くことができる。
	6 7	2	L	ア	単 元 末 テ	L1□	ゆっくりと話されれば、人物や生活、文化など日常的な話題に関する語句・表現などを聞きとることができる。
			SP	ア	テ ブ レ ン シ ゼ ヨ ン	SP1□	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で図表などを見せながらある事柄について説明することができる。
2	9 10	3	L	イ	単 元 末 テ	L2□	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する語句・表現などを聞きとることができる。
			R	ア	定期 考査	R2□	人物や生活、文化など日常的な話題に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			W	ア	定期 考査	W2□	簡単な語や基礎的な表現を用いて、人物や場所、生活、文化など日常的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	10 11	4	R	ア	定期 考査	R2□	人物や生活、文化など日常的な話題に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			SI	イ	ビ ス ト ー テ	SI2□	社会的な話題について、なじみのある定型表現を使って、ある程度正確に質問したり、質問に答えたりすることができる。
	12	5	R	ア	定期 考査	R2□	人物や生活、文化など日常的な話題に関する、既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			SP	イ	テ ブ レ ン シ ゼ ヨ ン	SP2□	基礎的な語句、定型表現を用いて、簡単な情報を伝えることができる。
3	1	6	R	イ	定期 考査	R3□	環境や教育、国際平和など社会的な話題を扱った既習の語句を用いて書かれた文章を読み、理解することができる。
			SI	イ	ビ ス ト ー テ	SI3□	社会的な話題について、基本的な語句や言い回しを使ってある程度正確に応答することができる。
			W	イ	定期 考査	W3□	簡単な語や基礎的な表現を用いて、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する短い文章を書くことができる。
	2 3	7	L	イ	単 元 末 テ	L3□	ゆっくりはっきりと話されれば、環境や教育、国際平和など社会的な話題に関する情報や概要を聞きとることができる。
			SP	イ	テ ブ レ ン シ ゼ ヨ ン	SP3□	前もって発話することを用意した上で、簡単な語や基礎的な句を限られた構文に用い、簡単な意見を言うことができる。